



第27回例会

平成20年1月16日(水)
サンパレス福島

本日のプログラム

- 1.開会点鐘
- 2.Rソング「奉仕の理想」
- 3.四つのテスト
- 4.来訪者紹介と会長挨拶
- 5.幹事報告
- 6.『ロータリーの友』読みどころ
- 7.ゲストスピーチ
- 8.各委員会報告
- 9.閉会点鐘

今月・来月のプログラム

- 1月30日(水) ゲストスピーチ「夢集団」横田篤様
- 1月31日(木) 福島21RC7周年記念例会 (18:30～サンパレス福島)
- 2月 6日(水) ゲストスピーチ パストガバナー 紺野嘉昭様
- 2月 7日(木)～8日(金) IAC国際理解研修会 プリティッシュヒルズ
- 2月16日(土) 新世代会議 11:00～ グリーンパレス福島

会長挨拶

武藤 正隆会長

淡雪の つもりつもるや 砂の上

久保田 万太郎

雪はところかまわずあらゆるところに降ります。

水の上に落ちればたちまちに消え、湿った土の上ではしばしとどまっていたしか消えてゆく。

つぎつぎと消えてゆく淡雪を眺めながら、砂の上を選んで降る雪は一体積もるつもりで降っているのかしら。無駄なことなのになあ。

淡雪の徒労ともいえる降るさまで春の雪の「はかなさ」をしみじみと感じさせる情景をうまく読み上げています。



「奉仕の理想」
渡辺敬光
ソングリーダー

4つのテスト
伊藤弘子
職業奉仕副委員長

長澤祐嗣様 近野輝雄様

さて、本日は久しぶりに外部講師をお招きしてのお話です。講師にNPO法人超学際的研究機構の高田篤様のお話を伺います。大変難しい名前の研究機構です。皆様どうぞお聞きください。

本日のお客様

福島東RC 近野輝雄様 長澤祐嗣様

幹事報告

林 克重幹事

南RCピンバッジが出来てきました。

スマイリングボックスをお願いいたします。

『ロータリーの友』読みどころ



雑誌委員会 菅原 節子副委員長

今月はRC理解推進月間「分かちあい」の特集が有ります。特に横6～9ページには世界のRCのことや会員増強のことなど書かれています。また、縦2～6ページには環境問題についての「自然のすこさに学ぶ」や7～11ページには仙台青葉RCの「職業宣言」など興味ぶかいものがあります。ぜひお読み下さい。皆様にも「卓話の泉」に投稿して、福島をPRしていただければと思います。

週間ロータリーレポート NO. 27

ゲストスピーカーの紹介

小宅 厚 職業奉仕委員

ゲストスピーチ

福島県地球温暖化防止活動推進センターコーディネーター
NPO法人超学際的研究機構 高田 篤氏



武藤正隆会長と高田篤氏

法律に基づき、各県に1つ地球温暖化防止活動推進センターの設置が規定されました。

福島県では、NPO法人超学際的研究機構が指定を受けました。

「超学際」とは、それぞれの分野・領域を超えて多様な知恵を集結し、産学民官の各主体が幅広く連携することにより、諸問題の解決を図ることを言います。センターの活動は、地球温暖化の啓発・広報、対策活動への支援、照会・相談、温室効果ガスの排出についての調査・研究と、その情報提供などを行っています。

●地球温暖化の現状

地球温暖化問題は、人類の存続を左右しかねない問題です。人類の活動によって排出される、二酸化炭素やメタンガス、フロンガス類などの「温室効果ガス」によって引き起こされます。産業革命以降、大気中の二酸化炭素濃度は、280ppmから2005年には379ppmへと増加し、それは、過去65万年間の自然変動の範囲を大きく上回るものです。この結果、世界の平均気温は、過去100年間(1906～2005年)で、0.74度上昇、海面水位は、17cm上昇しました。地球温暖化は着実に進行しています。

破局的な状況回避するために1997年12月「京都議定書」が採択されました。日本の場合、目標達成には、現状から約15%もの削減が必要な状況となっています。

●私ができる温暖化防止対策

温暖化を防止するには、私たちのライフスタイルを変えることが必要です。

チーム・マイナス6%では、家庭でできる6つのアクションを提案しています。まず、あなたにできることから行動に移しましょう。



- 1.温度調節で減らそう。冷房28℃ 暖房20℃

- 2.水道の使い方で減らそう。こまめに蛇口をしめる。
- 3.自動車の使い方で減らそう。
1分以上の停車はエンジンオフ。
- 4.商品の選び方で減らそう。エコ製品を選んで買おう。
- 5.買い物とごみで減らそう。
マイバッグ、マイ風呂敷で買い物を。
- 6.電気の使い方で減らそう。
コンセントこまめに抜いて省エネを。



☆喜古勝弘新世代委員長より2月16日
11時からグリーンパレス福島での
新世代会議参加要請
がありました。



☆野地利雄国際奉仕委員長より募金の
お願いがありました。

ベトナム・イエンバイ村小学校募金

53,000円と\$100